

配布期間 2017年11月12日

# 今日を生きる

2017 シニア女性映画祭・大阪



「飯館村の母ちゃんたち」  
「土とともに」

「ナジャハ」

▶「原発の町を追われて・3  
双葉町ある牛飼いの記録」



▲「善き一日」

▶「日常対話」



◀「記憶のカケラから」



▲「たかいつづける女たち～均等法前夜から  
明日へバトンをつなぐ～」

## 2017.11.11. (土)～12. (日) すてっぷホール (定員 148人)

とよなか男女共同参画推進センター エトレ豊中5F (阪急宝塚線豊中駅下車：すぐ)

★チケット：各プログラム **前売り 800円・当日 1000円** ★入れ替え制  
1日通し券：11日 1800円 / 12日 1200円 2日通し券：**2500円**

(高校生以下・福島原発事故避難者・車椅子・同伴者は入場無料) ★チラシ持参の方前売で入場できます  
前売予約：sister-waves@qc.fem.jp / 携帯：090-2700-4557★(当日受付で清算)



主催：「波をつくる女たち」シスターウェイブス  
<http://sister-waves.fem.jp/> Blog: [sisterwave.exblog.jp](http://sisterwave.exblog.jp)  
協力：フリークの女たちの会  
協賛：とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ  
指定管理者 一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団

一時保育あり  
1歳から小学3年生まで、  
子ども1人につき  
540円(2時間税込)  
11月4日(土)まで  
お申し込みください。  
申込先：波をつくる女たち

至宝塚  
阪急豊中駅  
「エトレ豊中」  
5階  
阪急宝塚線  
至梅田

11.11. (土) 10:20 上映 10:00 開場

「飯館村の母ちゃんたち 土とともに」

古居みづえ監督 (英文字幕は視聴覚室)  
ドキュメンタリー / 95分 / 2016年 / 日本



2011年3月11日の原発事故で飯館村を追われ、仮設生活する二人の母ちゃんたち。土に根ざした生活を忘れなかったからこそ、この6年を生きて来られた。2017年3月、一部避難解除が出されても、帰れない現実。「笑ってねえどやってらんねえ」。

・韓国全州国際映画祭招待作品  
(上映協力: グループ空)

●ゲストトーク: 堀切さとみ監督、(鶴沼さん来場予定)

「原発の町を追われて・3

双葉町 ある牛飼いの記録」

堀切さとみ監督  
ドキュメンタリー / 26分 / 2017年 / 日本



鶴沼久江さんは福島第一原発に隣接する双葉町で牛飼いをしていた。6年たった今も、だれ一人ふるさとに帰ることはできない。避難先の埼玉で元牛飼いが生活のため農業を始めた。

11.11. (土) 13:50 上映 13:30 開場

「ナジャハ」 Najah 日本初上映

ハイサム・アルディ監督 ㊦ ㊧  
ドキュメンタリー / 47分 / 2012年 / イスラエル



かつてパレスチナの土地にはオリーブが植えられ、牛や鶏が飼われ、子どもたちが走り回っていた。イスラエル建国により鉄条網や高い壁が作られ、大地は国境線の名のもとに奪われた。ナジャハはその土地でオリーブの木と共に生活していた。

監督を囲む会「私が映画を撮る理由」

堀切さとみ監督  
マディ・ザイト監督 (英)  
山上千恵子監督

11.11. (土) 17:15-18:45

すてっぷ 視聴覚室

会費 1500円 (茶菓付き) 通訳あり  
30名まで

申し込み: sister-waves@qc.fem.jp

予約締切: 11月4日 (土)

11.11. (土) 15:40 上映 15:20 開場

「善き一日」 Girls of a Feather 日本初上映

ディナ・アブド・エルサラム監督 ㊦ ㊧  
ドキュメンタリー / 30分 / 2016年 / エジプト



エジプトの女権の時代は紀元前。現代は女がひとりで外出もままならぬ厳しさ。ある日シニアの女たちは、ささやかな積立金でバスを貸し切り小旅行。年金生活、離婚、死別、子どもなしなど女たちの境遇は様々。目指すはアレキサンドリアのナイル川ほとり。友と過ごす善き1日は…。

●ゲストトーク: マディ・ザイト監督

「記憶のカケラから」

日本初上映

In the space between Chaos and Shape

マディ・ザイト監督 ㊧  
ドキュメンタリー / 20分 / 2013年 / イギリス



監督(娘) は年とともに混沌としてくる母の記憶のカケラを拾い集める。祖母・母・メイのディアスポラの人生を当時の映画、流行歌を交差させて描くアート系実験映画。

11.12. (日) 10:30 上映 10:10 開場

●ゲストトーク: 山上千恵子監督

「たたかいつづける女たち

～均等法前夜から明日へバトンをつなぐ～

山上千恵子監督  
ドキュメンタリー / 71分 / 2017年 / 日本



1980年代、国連の女性差別撤廃条約批准のために、政府は雇用における法案を作り始めた。その時、女たちは「私たちの望む雇用平等法を！」と行動した。'85年、男女雇用機会均等法成立。あれから30年、女性労働の状況は、どのように変わったのか。

・あいち国際女性映画祭招待作品。・WAN 助成。

11.12. (日) 14:20 上映 14:00 開場

●ゲストトーク: 交渉中

「日常対話」 Small Talk

日本初上映

ホアン・フェイスチェン監督  
ドキュメンタリー / 89分 / 2016年 / 台湾

㊦ ㊧



母は毎朝、私の 昼食を作ってから出かけ、夜は食事を済ませて帰宅。母と私は同居しているのに何十年も他人同士のような生活。お早うもない、愛されているのかもわからない。母の沈黙の中に、重くのしかかった秘密があると感じた私は、母の重い口を開かせるため、勇気をふるい起こした。カメラがその力になってくれた。

・2017 ベルリン映画祭ティファニー賞ドキュメンタリー賞受賞/他受賞  
・各国の映画祭で上映。